

8/30/2019 新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ

長野県の状況について

長野県教育委員会事務局

高校改革推進参与

内堀繁利

本日の発表内容

1-1 長野県の高校改革

1-2 長野県教委『高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針』

2 「3つの方針」の策定と運用

3 長野県の普通科におけるコース制の取組

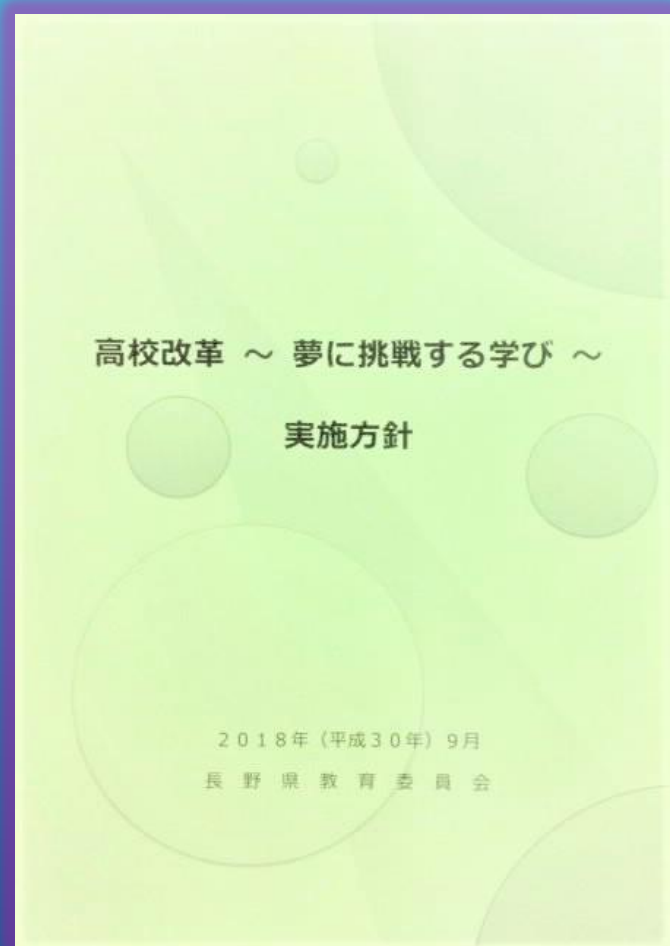
1-1 長野県の高校改革

2013年 県教委事務局内での検討開始

2015年 県産業教育審議会「答申」

2017年 「学びの改革 基本構想」

2018年 「高校改革 ～夢に挑戦する学び～ 実施方針」



1-2 長野県教委 『高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針』

6つの方針

新たな学びの推進

3つの方針

方針1 これからの時代に必要な力を生徒に育む新たな学びへ転換

方針2 夢に挑戦できる多様な学びの場、学びの仕組みを整備充実

方針3 新たな学びにふさわしい環境を整備

新たな学校づくり（再編整備）の推進

3つの方針

方針4 さらになる少子化の進行に的確に対応

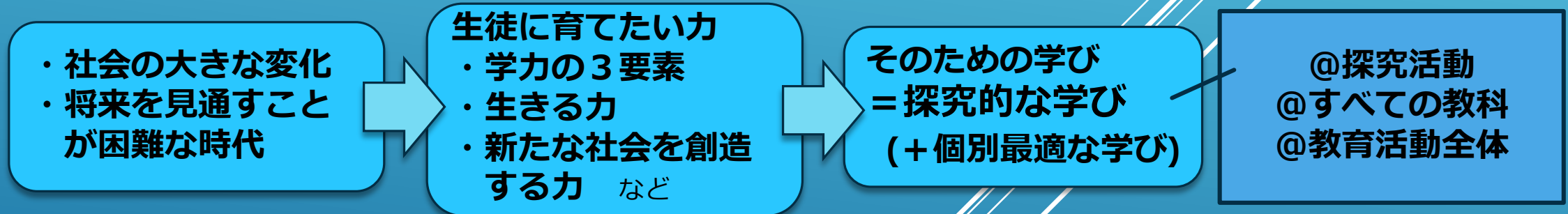
方針5 多様な学びの場を全県に適切に配置

方針6 地域での検討を踏まえ再編整備計画を確定(全高校を整備)

1-2 長野県教委『高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針』

方針1 これからの時代に必要な力を生徒に育む新たな学びへ転換

○探究的な学びへの転換と推進



○学校・課程別に3つの方針の策定と運用 (生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針)

○高校入学者選抜制度改革

2018.3.検討委員会報告書⇒2019.3.県教委案提示⇒パブコメ等意見聴取⇒

1-2 長野県教委『高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針』

方針2 夢に挑戦できる多様な学びの場、学びの仕組みを整備充実

○多様な学びの場の整備充実

総合学科高校・総合技術高校の充実・拡大

多部制単位制の充実拡大・通信制の改革

モデル校方式による先進的学びの場の創造

○多様な学びの仕組みの整備充実

ICT(EdTech)の活用

特別支援教育の充実

高校間連携・高大連携の推進

デュアルシステムの拡大

1-2 長野県教委『高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針』

方針3 新たな学びにふさわしい環境を整備

○学習環境・生活環境の整備



2018.8.県立学校学習空間デザイン検討委員会

(建築・デザイン・官民共同・地方財政・防災・教育等の専門家による総合的検討)

2019.5.中間報告会開催、中間報告書を教育長に提出・知事に報告

○ICT環境の整備

○新たな学び推進のための人的配置

2 「3つの方針」の策定と運用

「3つの方針」とは？

大学等において策定・公表

- ① **卒業認定・学位授与の方針**
(ディプロマ・ポリシー)
- ② **教育課程編成・実施の方針**
(カリキュラム・ポリシー)
- ③ **入学者受入れの方針**
(アドミッション・ポリシー)

(文部科学省作成資料から)

参考に

全県立高校において策定・公表

① **生徒育成方針**

(卒業までに生徒にどのような力をつけるのか)

② **教育課程編成・実施方針**

(そのために、学校全体として教育活動をどのように展開するのか)

③ **生徒募集方針**

(どのような生徒の入学を待っているか、どのような学校でどのような学びができるかを、入学を希望する生徒へのメッセージとして)

2 「3つの方針」の策定と運用

策定の趣旨

各高校が、カリキュラムマネジメントの考えのもと、教育目標に基づき、目指す方向や特色・魅力等を明確にした教育活動の体系を示し、自校の生徒・教職員・保護者はもとより中学校や地域等と共有することにより、透明性が高く、より効果的で充実した教育活動を展開する。

策定単位

全県立高校、課程別

策定までのプロセス

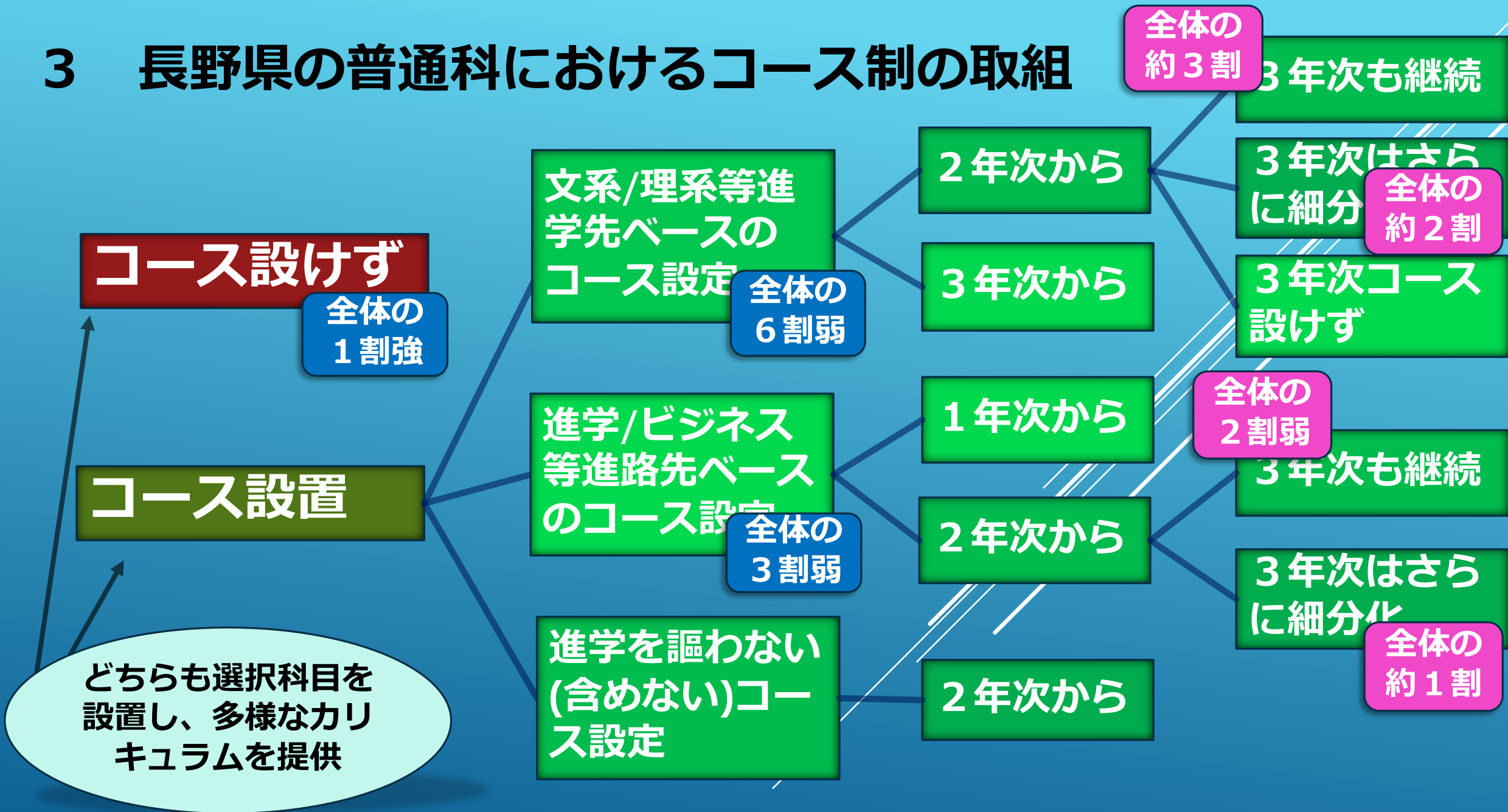
作成方針・事例提示⇒各校で作成⇒暫定版提出⇒ブラッシュアップ⇒策定

2 「3つの方針」の策定と運用

策定・検証方針等

- 2020年3月までに策定する
- 教職員が議論を尽くすとともに、生徒・保護者等関係者との意見交換を行う
- 3つの方針をランドデザインとして1枚の概念図にまとめる
- 関係者が理解しやすい表現を用い、生徒の視点に立ち意欲喚起に繋げる
- PDCAサイクルの中で絶えず検証・見直しを行い、情報発信に努める
- 卒業生・保護者・進路先と生徒育成方針の実効性を評価するフィードバックシステムを構築する など

3 長野県の普通科におけるコース制の取組



FIN...

ご清聴ありがとうございました。